

町小だより

令和7年
1月28日
No. 693
御免町小学校

イチローさんの言葉

校長 相澤 祐助

令和7年がスタートしました。昨年は能登半島地震が元日に発生し、新潟市においても甚大な被害があり、不安な年明けでした。今年は平地でもかなりの降雪があり、大雪かなと心配しましたが、今のところ大雪には至っていませんので一安心といったところです。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

さて、令和7年1月22日（水）午前8時過ぎ、大きなニュースが飛び込んできました。「イチロー氏がメジャーリーグ殿堂入り」というものです。日本人が、本場アメリカの野球界MLB（メジャーリーグベースボール）の殿堂に入る、これはすごいことです。まさに世界の野球界が、イチローさんの功績を認め、称えるというものにほかなりません。心よりお祝いしたいと思います。

イチローさんは、日本でもアメリカでもヒットを量産し、あらゆる記録を塗り替え、日本人の可能性、能力を世界に示してくれました。日本プロ野球、オリックス時代に7年連続の首位打者（ヒットの確率が最も高い打者）となり、2001年にアメリカに渡り、シアトルマリナーズというチームでもヒットを打ち続けました。アメリカにおいてだけでも、通算3089本のヒットを打っています。また、シーズン最多のヒット数、262本は今でも最高記録です。盗塁王になったこともありますし、外野守備においては強肩を生かした送球で、ランナーをアウトにする（レーザービーム）ことも多々見られました。もうアメリカ、いや世界中の野球ファンがその実力を認める選手と言ってもよいでしょう。そんなすごい選手、スーパースターであるイチローさんのある言葉が私の心に残っています。

「つらい時、孤独を感じる時・・・、時間に追われる状況をつくることはいいことかもしれない。なぜか、気がまぎれるから。そんな時、こんなこともさらに考えてしまう。人にはめいわくをかけないようにしよう、と。でも、そんな考えは捨ててほしい。必ず、人は人によって救われるもの。必ず、誰かに頼ってほしい。」出典は忘れてしまいましたが、とある記事にイチローさんが語っていたのを思い出しました。

私たちは、一人で頑張ろうとしがちです。友達や家族に迷惑をかけないようにしようと考えます。つらい気持ちを自分の心の中に閉じ込めてしまいがちです。しかし、これでは何の解決にもなりません。どんどんつらさがたまってしまえばかりです。そんな時こそ、誰かに頼る、つらさを言葉に出すことが重要です。言葉に出すことで心が少し軽くなります。それを受け止めてくれる仲間（人）や家族（人）が必ずいます。また、周りの我々は、そんな仲間や家族を受け止める心をもちたいのです。

「人は人によって救われる」まさに温かく、幸せな言葉だなと改めてかみしめています。令和7年もどうぞよろしくお願いいたします。